

2021年高校教員等入試説明会 質問・要望事項等

岡山大学 高大接続・学生支援センターアドミッション部門

質問・要望事項等	回答
<p>・調査書でどのようなところを評価するのか教えていただきたいです。</p>	<p>総合型選抜や学校推薦型選抜における調査書の取り扱いについては、学部・学科ごとに異なりますが、書類審査の対象としたり、面接や最終合格者決定の際の参考資料等として活用しています。 一般選抜においては、すでに公表しているとおりの「学修状況の極めて優れたところを評価することとし、最終的な合格者決定の際の資料」として活用しています。 詳しくは、アドミッション・ポリシーの各学部・学科等の入学者選抜の基本方針をご覧ください。</p>
<p>・志望理由書で重視しているところがあれば教えていただきたいです。</p>	<p>「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を重視しています。 詳しくは、アドミッションポリシーの各学部・学科等の入学者選抜の基本方針をご覧ください。</p>
<p>・教育学部養護教育を志望している生徒がいますが、看護学についても詳しく学びたいという思いを持っているのですが、教育学部に在籍しながら、看護学部の授業の一部を履修することは、カリキュラム上は可能なのでしょうか？</p>	<p>教育学部に在籍しながら、医学部保健学科の授業の一部を履修することは制度上可能ですが、キャンパスが離れていること、また養護教諭養成課程の授業との関係で、時間割上、履修が困難になることが予想されます。</p>
<p>・2022年度入試において、共通テストの英語の配点の扱いはどうなりますか。 ・法学部の総合型選抜の英語合格基準点は4:1R:Lでしょうか。</p>	<p>本学では昨年度から、特別選抜・一般選抜を問わず、大学入学共通テストにおける外国語(英語)については、大学入試センターから提供された成績を、リーディング×1.6とリスニング×0.4の合計点を、各学部・学科の配点に換算することとしています。</p>
<p>・2022年度入試において、英語の外部試験の扱いはどうなりますか。</p>	<p>英語資格・検定試験の取り扱いについては昨年度から大きな変更はありませんが、昨年導入された「TOEFL iBT Home Edition」及び「TOEFL iBT Special Home Edition」の成績については、出願資格として認めません。その他の英語資格・検定試験については、説明会資料の「2022年度入学者選抜に関する基本方針」をご覧ください。</p>
<p>・このコロナ禍での講義や学生生活の現状を教えてください。</p>	<p>昨年度の1学期は、緊急事態宣言が出たということもあり、ほとんどオンライン授業でしたが、2、3、4学期は、学部によってバラつきはありますが、全体として、半分弱がオンライン授業でした。 オンライン授業については、1学期当初は大混乱でしたが、学生にアンケートを実施し、問題点を把握して、今はだいぶ改善されています。 https://www.iess.ccsv.okayama-u.ac.jp/hedi/kakusyusiryoy/ 大学案内の教育の特集ページにもオンライン授業の記事がありますので、そちらもご覧ください。</p>
<p>・総合型選抜、学校推薦型選抜について詳しく知りたいです。 ・総合型選抜について昨年度と実施方法等変更点があれば教えてください。</p>	<p>総合型選抜、学校推薦型選抜等の特別選抜については、昨年度からSDGsの視点から出題を行っています。各選抜の詳細については、説明会資料の「2022年度入学者選抜に関する基本方針」や、今後、公表予定の「2022年度岡山大学入学者選抜要項」等をご覧ください。</p>
<p>・昨年度の入試はコロナの影響があったと考えられていますか。</p>	<p>全ての入試区分において、追試験を実施したり、一部の選抜で選抜日程や選抜方法を変更したりしました。例えば、面接を実施しなかったり、小論文を課題論文に代えたりした試験がありましたので、受験生への影響はあったと考えています。</p>
<p>・農学部の学校推薦型選抜Ⅰにおいて、専門高校枠と普通高校枠がありますが、試験の内容は同一でしょうか。</p>	<p>選抜内容にかかることのため、本件については回答できません。</p>
<p>・国際バカロレア選抜の医学部医学科の募集人数に「若干名」とありますが、こちらの人数に関し、少しご説明をお願い致します。受け入れはあるが、人数が定まっていないのか、具体的に何名以内という規定があるのか教えて頂ければ助かります。どうぞ宜しくお願い致します。</p>	<p>国際バカロレア選抜の募集人数につきましては、今年度から定数化し、全学部募集人数を定めての選抜を予定しております。募集人員の詳細は、説明会資料の「2022年度入学者選抜に関する基本方針」の31ページをご覧ください。</p>
<p>・面接をする学部について、どのような感染症対策をされる予定ですか。</p>	<p>受験者、面接委員共にマスクの着用、両者の距離を置く、面接室の換気といった3密対策を行う予定です。</p>
<p>・工学部の学生の様子は、昨年度の入学生と異なっていますか。</p>	<p>入学者の履修・学修状況と例年からの変容については、特別選抜、一般選抜(前期・後期)とも現時点では情報はありません。</p>

2021年高校教員等入試説明会 質問・要望事項等

岡山大学 高大接続・学生支援センターアドミッション部門

質問・要望事項等	回答
<p>・IB入試について、過去の受験者数・合格者数など詳しく聞きたいです。</p>	<p>2021年度は受験者数42人、合格者数29人でした。昨年の詳細は、ホームページの合格者状況へ掲載しておりますのでご確認ください。 https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/2021goukakusya_jokyo.html 2020年度は8月募集が、受験者数5人、合格者数4人、10月募集が、受験者数45人、合格者数19人でした。 2019年度は8月募集が、受験者数8人、合格者数6人、10月募集が、受験者数18人、合格者数12人でした。</p>
<p>・工学部の学校推薦型選抜での口述試問の質問例を教えてくださいませんか。(学部の研究につながる、学問的な質問もあるのでしょうか。)</p>	<p>口述試験の具体的な質問内容についてはお答えできません。学生募集要項のアドミッションポリシーを参照ください。</p>
<p>・情報・電気系の口述試問に物理は課されるのですか。口頭試問の難易度は？(基礎科目の教科書レベル？理系理科の共通テストレベル？)</p>	<p>学校推薦型選抜の口述試験における科目や難易度についてはお答えできませんが、どのコースに進むにも重要だと思われるような科目に関する質問を行うと考えてください。</p>
<p>・英語による口頭試問の有無 環境社会基盤系やその他の系の分野選択はいつどのように決定されるのですか。(建築分野志望者であってもその分野に行けない生徒も出てくる？)</p>	<p>学校推薦型選抜の口述試験における科目についてはお答えできませんが、どのコースに進むにも重要だと思われるような科目に関する質問を行うと考えてください。 また、分野選択について、2年次の第1学期開始時にコース分けを行います。コース分けは、各自の希望及び1年次第4学期終了までのGPA及び修得した単位数に基づき決定します。いずれかのコースの希望者が多数の場合は、人数を制限することがあります。 建築教育プログラムについては、都市環境創成コースに所属する学生で、履修を希望する者が対象となります。希望者が多数の場合は人数を制限することがあります。</p>
<p>・工学部の選考時の面接・口述試問・調査書等の書類の配点比率がわかれば教えてください。</p>	<p>学生募集要項をご参照ください。学生募集要項の内容以外についてはお答えできません。</p>
<p>・文学部の学校推薦型入試に関しての質問です。 1 本年度は面接を実施するのか。 2 面接を実施した場合、受験生が大学で学びたい分野の先生方が面接を担当するというような配慮はあるのか。それとも、志望理由と面接官は全く関係なく割り振られるのか。 3 調査書の配点の内訳について、可能な限り教えていただきたい。</p>	<p>1 6月下旬に公表される「2022年度岡山大学入学者選抜要項」でご確認ください。 2 志願者の志望分野と面接にあたる教員の所属分野との関連は考慮しません。 3 書類審査の配点の内訳については公表していません。</p>
<p>・ゼミによって違うと思いますが、小規模でのグループ学習と、一般的な講義の割合はどのようになっていますか。</p>	<p>すべての演習形式の科目でグループワークを行うとは限りませんが、演習形式の授業と講義形式の授業の割合は、およそ1対2です。</p>
<p>・文学部の中で、色々な分野を行き来して授業を受けられますか。また、それは学年が上がるごとにどうなりますか。</p>	<p>2年次から8分野のいずれかに所属することになりますが、それによって、資格取得のための一部の授業を除き、他分野授業の履修が制限されることはありません。 また、分野や領域によっても異なりますが、3年以降、卒業論文執筆段階ではいずれかの領域に絞った内容を研究することになりますが、授業については所属分野に限らず他分野・他領域の授業も受講することができます。興味や関心のあることについては広く積極的に学んでほしいと思います。</p>
<p>・古文書を読んだりする授業は、文学部の中で行われていますか。</p>	<p>日本史学領域、東洋史学領域、日本文学領域では史料に基づいて論ずるので、それぞれの領域に必要な文献の読解力が身につくよう古文書を読む授業が行われます。特に日本史学領域では、専攻する時代や分野に関わらず近世古文書を読めることを重視しています。</p>
<p>・文学部では、外国語は、英語以外に何語を勉強することができますか。</p>	<p>初修外国語科目では、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語を勉強することができます。 また、文学部の言語学・現代日本語学分野の言語学領域では、トルコ語などの西・中央アジア諸言語や、フィリピン諸語などの東南アジア諸言語を、外国語・外国文学分野では、中国語、フランス語、ドイツ語を勉強することができます。</p>
<p>・文学部に、日本文学の分野で田仲洋己先生がいらっしゃいますが、古典、和歌の分野でどのような授業をされていますか。</p>	<p>田仲先生の担当している授業については、授業科目名が以下のページに掲載されておりますのでご覧ください。 https://soran.cc.okayama-u.ac.jp/html/83957783746c8daf74506e4da22f6611_ja.html#item_tanto_jugyo_kamoku_2</p>

2021年高校教員等入試説明会 質問・要望事項等

岡山大学 高大接続・学生支援センターアドミッション部門

質問・要望事項等	回答
<p>・本校に教育学部の県北枠の学校推薦を目指している生徒がいます。美術教師になりたいと申しております。県北枠で合格した場合、在学中に中学免許に加えて高校教師の免許も取得出来るのでしょうか。教えて頂ければ幸いです。</p>	<p>学校推薦型選抜で合格後、入学時に中学校教育コースを希望し、美術を専門教科として選択された場合は、卒業時に中学校(美術)および高等学校(美術)の両方の免許状を取得することになります。</p>
<p>・経済学部の夜間主を希望している生徒がいます。対策等お教えてください。</p>	<p>選抜要項・募集要項をご覧ください。</p>
<p>・英語の資格検定試験の任意提出のものについて、点数化をするか。</p>	<p>選抜内容にかかることのため、本件については回答できません。</p>
<p>・英語資格検定試験の結果の提出が必須の農学部・GDPですが、昨年度の合格者のうちCEFRがB2以上の生徒の割合・人数は教えていただけますか。</p>	<p>選抜内容にかかることのため、本件については回答できません。</p>
<p>・TOEFL iBTのホームエディションを受け付けない理由は何ですか。</p>	<p>TOEFL iBT Special Home Editionは、大学入試センターの認めた試験ではないため本学では認められません。また、自宅受験が可能のため、公平性が担保できないという理由からです。</p>
<p>・教育学部養護教諭養成課程のペーパーインタビューはどのくらいの内容を何分で実施するのか。</p>	<p>入試において学力の3要素の評価については調査書を利用することとしておりますが、それに加え、一般選抜(前期日程)の個別学力検査後に「ペーパーインタビュー」を行い、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を見たいと考えています。詳細は、入学者選抜要項公表時に問題例を公表したいと考えています。また、試験時間等については学部により異なりますので現時点ではお答えできません。</p>
<p>・工学部の学校推薦型選抜Ⅰについて質問です。ここでは、求められる大会での成績や、実績はどのようなレベルでしょうか。</p>	<p>選抜内容にかかることのため、本件については回答できません。選抜要項・募集要項へ記載の通りです。</p>
<p>・工学部の物理の口頭試問についてどのレベルでお考えかを伺いたい。</p>	<p>選抜内容にかかることのため、本件については回答できません。</p>
<p>・工学部の選抜については得点が優先されるのでしょうか。それとも志望順位の方が優先されるのでしょうか。</p>	<p>選抜内容にかかることのため、本件については回答できません。</p>
<p>・工学部の総合型選抜における任意提出の英語資格検定についてですが、募集要項の出願書類の記載では2020年4月以降に受験したものを提出するように指示がありますが、それ以前に英検を取得している者はどうすれば良いか。</p>	<p>それ以前に取得している方については、取得し直していただく必要があります。</p>
<p>・ディスカバリー入試を用いて医学部保健学科に入学することは可能でしょうか。</p>	<p>授業を受講することは可能ですが、医学部保健学科へ入学することはできません。</p>
<p>・「特別選抜でSDGs」ということに関してですが、総合選抜”など”にIB入試は含まれますか？</p>	<p>一般選抜以外のものを特別選抜と総称しておりますのでIB入試も含まれます。</p>
<p>・スライド22番の「出願資格」についてですが、変更後の「②化学」のところが意味するのは化学+物or生+数ということでしょうか？「化学」の項目のところに他の科目が入っているため気になりました。</p>	<p>科目については、化学と数学は必須、物理と生物から1科目選択ですので、仰っているとおりです。</p>
<p>・スライド12番のところでIB入試の定員を全学の2%を目標にという旨の話があったかと思いますが、具体的にいうと2%は何人になりますか？(現在の定員での数字で)</p>	<p>全体での入学定員は2,183人ですので、43人を目標値として入学者を受け入れたいと現時点では考えています。また、今年度のIB入試から入学定員を表記しておりますのでご確認ください。</p>

2021年高校教員等入試説明会 質問・要望事項等

岡山大学 高大接続・学生支援センターアドミッション部門

質問・要望事項等	回答
<p>・昼間に比べて夜間(特に法学部)に入学するメリットはありますか。</p>	<p>夜間主コースは職場で働きながら大学で学びたいという方を対象としております。主として夜間において授業を行うコースのようですが、昼間の授業に参加することもできます。終了年限は4年となっていますが、長期履修制度もあり5年間に延長して就学することも可能となっています。 また、放送大学との単位互換制度等もありますので、それらを活用して4年間で卒業していただくようになります。 授業料についても、昼間のコースの半額となっております様々なメリットがあると考えられます。</p>
<p>・特別選抜で出題される「SDGsの視点」というのは、どのような視点なのか、より具体的にご教示ください。また、「課題解決に意欲と探求心をもつ人を選抜する」とありますが、どのような生徒の行動委・活動？が評価されるのか、昨年度の受験生の様子も含め、より具体的にご教示いただけないでしょうか。</p>	<p>SDGsそのものに関する知識量を問うのではなく、それぞれの学校において総合的な探究の時間等で育まれてきた、よりよく課題を発見し解決していくための資質や能力をみたいと考えています。</p>
<p>・2025年度入試(新しい学習指導要領で学んだ生徒が初めて受験する年)の共通テストにおける「情報」の扱いをどのようにお考えでしょうか。現在の検討状況、今後どのように決めていかれるのかなど、ご教示いただけないでしょうか。</p>	<p>今年の夏頃に文部科学省から届く、「大学入学者選抜要項にかかる予定の通知」および「大学入学共通テスト実施にかかる予定の通知」に基づいて決定していくため、現時点ではお知らせできることがございません。</p>
<p>・槇野学長様のメッセージにある「地球規模の課題を地域発で解決」するとは、具体的にどのような研究テーマを指すのでしょうか。高校で課題探究のテーマを考える際の参考とさせていただきたく、いくつか例示していただけたらたいへんありがたく存じます。</p>	<p>岡山大学のホームページに「岡山大学×SDGs」というページがあり、そのページの中へ取組事例というページがあります。こちらをご覧ください、課題研究の参考としていただければと思います。 「岡山大学×SDGs」ページ https://sdgs.okayama-u.ac.jp/ 「岡山大学×SDGs」取組事例ページ https://sdgs.okayama-u.ac.jp/efforts/</p>
<p>・御校では、エル・カフェや語学レッスンなどの学修支援(大学案内の37ページ)があるようですが、具体的にどのような活動がされていますか。全学部の生徒向けの授業の中で組み込んだものもあるのでしょうか？</p>	<p>L-caffeでは、具体的には以下のような活動をしています。 語学支援:L-caffeでは以下の外国語指導を行っています。これらは、単位制ではなく学生が自由に空いた時間を活用し、受講するものです。 活動の詳細は1～7の通りです。 1)留学生による外国語会話レッスンは定期的に岡大生に対して提供されています。留学生がランゲージファシリテーターとなり、少数の受講者向けに(4から6名)、毎学期、週に1時間×5回提供されています。留学生の国によって提供される外国語は変更あるが、英会話レッスンは常に開催され、その他、韓国語、中国語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、などが不定期に開催されています。 2)TOEIC勉強会:TOEIC受験生向けに、週1時間×5回、TOEIC900点以上を取ったことがある学生による指導があります。 3)英語講師による英会話レッスン、英語読解クラブ、初心者向き英作文指導などが定期的に開催されます。 4)留学生向け、日本語会話レッスンを定期的に開催しています。 5)その他、週に1から2回語学カフェを開催しています。 中文茶房、フランス語カフェ、日本語カフェ 6)学部が主催するスタディーアブロードプログラム、国際交流プログラムに沿った、英会話指導は、学部からの要請があるときに提供しています。(Passport Program) 7)工学部と共同で英語の短期語学研修プログラムを2019年から実施しています。 また、授業に組み込まれたものとしては、【L-caffeから学ぶグローバル基礎力】を全学学生向けの、教養科目があります。これは、L-caffeという場所を活用し、国際交流を促すアクティブラーニング形式の授業です。</p>
<p>・御校での「学校支援ボランティア」と「スクールボランティア」の違いを教えてくださいませんか。</p>	<p>岡山大学では、学生が幼稚園・保育園、小・中・高等学校等で行う学生ボランティア活動を「スクールボランティア」と呼んでいます。(地域や学校によっては「学校支援ボランティア」「スクールサポーター」等の呼称が使われています。)</p>